

TC・TCLシリーズのメンテナンス

● 対象モデル
706 / 705 / 701 系ノズル

1 ノズルの清掃



十字ハンドルで調整弁をゆるめると散水キャップが持ち上がり散水孔及びノズル内部の清掃が水圧により一度でできます。

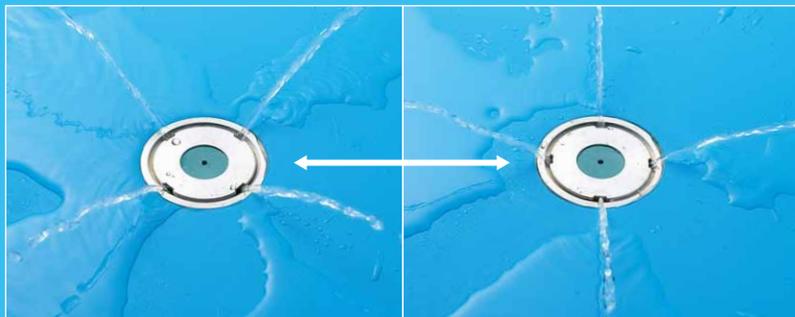


散水管の清掃は通常専用ドレーンで行い、その補助的な役割として散水管と接続管の清掃もできます。



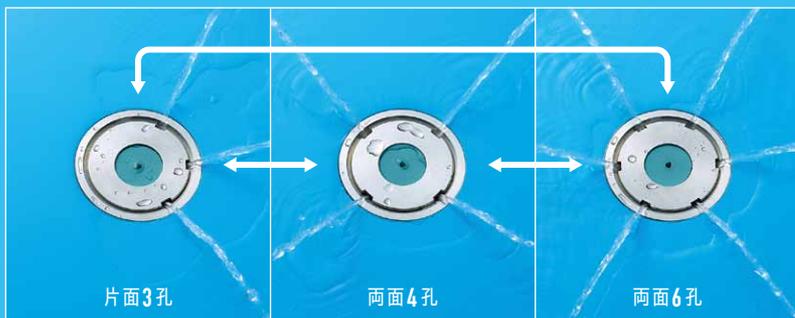
散水キャップを取りはずす場合は、一度ポンプを止めてから行ってください。

2 散水方向の調整



道路又は駐車場に埋設後、散水キャップを任意の方向に調整できるので舗装状況(路面勾配・不陸地・埋設物)の堆雪状態に応じた融雪レベルの向上が図れます。また方が一散水方向を間違っ取りついたり、ずれていても埋設後の修正が可能です。

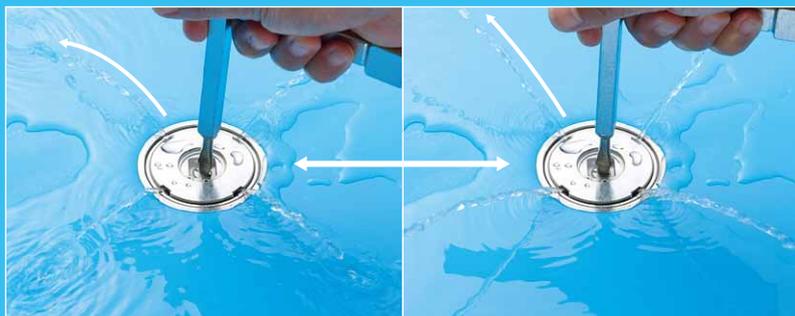
3 散水キャップ仕様変更



毎シーズンの水量点検調整時において、取水能力の変化(増・減)や、道路改良(拡幅)等の状況に臨機応変に対応可能です。

散水孔径	大	←→	小
散水孔数	増	←→	減
散水方向	両面	←→	片面

4 水量調節の方法



専用の十字ハンドルまたはマイナスインスライバーで中央部の調整コックを左右に回して、適度な水量に調整してください。



十字ハンドル